遊んでみよう！

作成日：Ｒ6年１月22日
対象児：1歳児ばら組
作成者：山川真紀

〇ねらい　友達や保育者と一緒に正月遊びを楽しむ。

〇振り返り

毎日、元気いっぱいで登園してきているばら組の子ども達。友達との関わりも増えてきており、顔を見合わせてにっこり微笑んでみたり、声をかけたりする姿もみられるようになりました。お正月遊びを少しでも経験してもらいたいという保育者の思いから、子ども達の好きなキャラクターのふくわらいや指先を使うこま回しなどを遊びに取り入れてみました。ふくわらいでは、パーツを置きたいところに置いて、変化を楽しんだり、友達と一緒にしてみたりする姿がみられ、できた物を見て笑い合う姿もありました。こままわしでは、保育者が回しているのをみて、自分もやってみようと挑戦する姿があり、指先を使って、つまんで回してみる姿もありました。最初は、上手く回らないこともありましたが、友達や保育者がしているのをみて、見たり、真似たりして、偶然、回って嬉しかった経験から、繰り返し遊ぶ姿がみられました。生活の中だけでなく、遊びのなかでも、できないからといって最初から手伝うのではなく、一人ひとりのその時の様子をみながら、声をかけたり、手伝ったりすることの大切さを再度、実感することができました。これからも、子ども達の発達に応じた遊びや環境つくり、そして、薄れていきつつある伝承遊びを取り入れていきながら保育していきたいです。

(自立心・思考力の芽生え・豊かな感性と表現)